

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

税込み処理によっている。

2. 基本財産の明細

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

区分	資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	投資有価証券	0	0	0	0
	定期預金	0	0	0	0
	基本財産合計	0	0	0	0

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産 定期預金	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	1,347,748	1,347,746	2
合 計	1,347,748	1,347,746	2

5. 付属明細書については省略